

第27回  
世界コンピュータ将棋選手権  
Claire PR文書

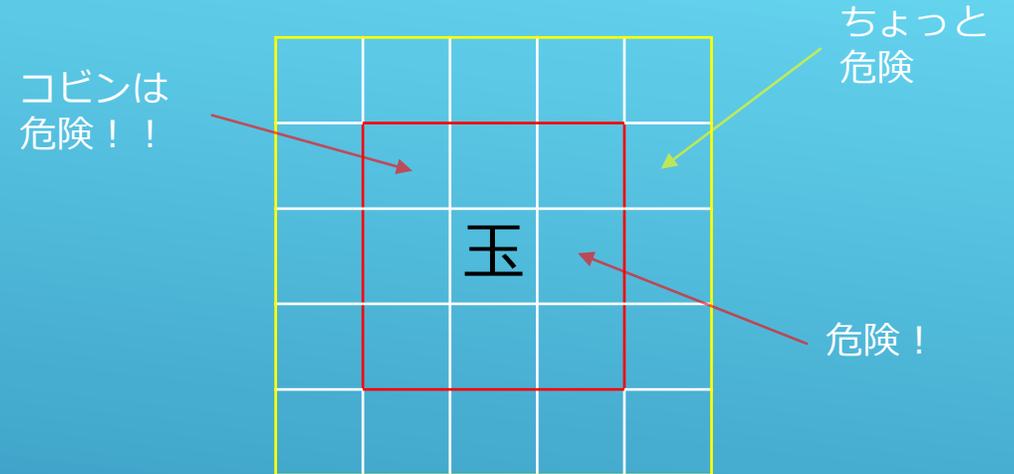
2017年3月31日

上原 大輔

# 自己紹介

- ✓ プログラミング歴は3年
- ✓ 将棋ウォーズ1級
- ✓ 2015年10月頃から開発開始
- ✓ 第26回世界コンピュータ将棋選手権 42位  
(初出場、1次予選敗退)

# 評価関数



- ✓ 駒割 +  $\alpha$  (玉の安全度、駒の自由度、手番等) を手調整で行うことになりそうです。
- ✓ 安全度は玉近傍24升の利きの数を数え、内側ほど危険度が上がるように調整します。
- ✓ 手番の価値は終盤ほど高くなるようにしています。

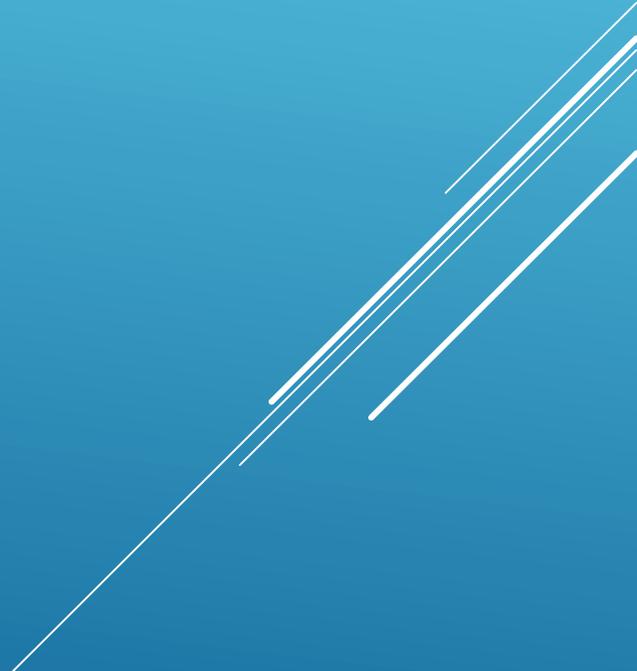
# その他

- ✓ 定跡はfloodgateの棋譜約8万局より抽出。  
局面の出現数・勝率を考慮し指し手を選択します。
- ✓ 成り駒の枚数、持ち駒の種類・枚数、玉の安全度等により  
進行度を判定。
- ✓ 飛・角・歩の不成も探索します。

# 現在の状況

- ✓ 第26回世界コンピュータ将棋選手権ではやねうら王をベースに開発し出場したが、選手権終了後、開発をゼロからフルスクラッチで作りなおしており、開発が間に合っていない。
- ✓ 知識・技術力が足りず、実装が遅い。

# 本大会での目標

- ✓ 時間切れ負け、反則負けをしない。（第26回世界コンピュータ将棋選手権では時間切れ・反則でそれぞれ1敗ずつしています）
  - ✓ 1勝する。
- 
- Decorative white lines consisting of several parallel diagonal lines extending from the bottom right towards the top right of the slide.

# 最後に

- ✓ 最後まで読んで頂き、ありがとうございました。
  - ✓ とても弱いですが、お手柔らかにお願いします。
- 